



ふじとだより

和歌山市立藤戸台小学校

令和5年6月号



1学期の後半に向けて



入梅の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

藤戸台小学校の玄関の紫陽花も美しく咲く季節となりました。新学期がスタートして、2か月が経過し、学校行事や各学年の活動も順調に進んでおります。この間、

子供達は友達と交流したくさんの学習経験を積みながら、多くのことを学んでおります。

先日は大雨警報が発表され、保護者の皆様には、お子様の下校に際し、ご心配をおかけしました。梅雨入りし、今後、台風の発生も予測されています。ぐるりんメール等による学校からの連絡は、可能な限り迅速に行うよう努めますので、ご理解の程よろしくお願いたします。

日本気象協会によりますと、6月の気温は、全国的にほぼ平年並みの見込みで、7月と8月の気温は、東日本と西日本で平年並みが高く、猛暑日の頻度が増える可能性があり、今年も厳しい暑さが予想されています。

このような状況の中、文部科学省からは、令和4年度全国の学校管理下において、数多くの熱中症事故が発生していることを受け、学校教育活動等における熱中症事故の防止に関する通知がありました。

本校におきましては、昨今の気温変化や熱中症の発生状況等を踏まえると、児童の健康被害を防ぐためには、それほど高くない気温（25～30℃）の時期から適切な措置を講ずることや、暑さ指数（WBGT）等を活用して熱中症の危険性を適切に判断すること等が重要であるとの共通認識を持ち、夏本番を前に、暑くなり始めや急に暑くなる日等の体がまだ暑さに慣れていないこの時期から、右記のとおり、熱中症事故の防止にしっかりと取り組んでまいります。

令和5年6月5日 学校長 堀 本 純 平



学校での熱中症対策について



- 活動前に適切な水分補給を行うとともに、必要に応じて水分や塩分の補給ができる環境を整えること。
- 活動中や活動終了後に水分や塩分の補給を行うこと。
- 熱中症の疑いのある症状が見られた場合には、早期に水分・塩分補給、体温の冷却、病院への搬送等適切な処置を行うこと。
- 空調設備を有効活用し、普通教室、特別教室、体育館など場所により空調の整備状況に差があることも考えられることを踏まえ、活動する場所による空調設備の有無に合わせて活動内容を設定すること。

※学校におけるマスクの着用については、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」において、「学校教育活動においては、児童生徒及び教職員に対して、マスクの着用を求めないことが基本」としていることから、熱中症対策の観点も踏まえ、適切な対応を行うこと。

「学校教育活動等における熱中症事故の防止について」（文部科学省）より抜粋

本校での熱中症対策について



教室内では…

- 室温を確認し、エアコンによる室温管理を行っております。
- 教室内においても常に水分補給を行えるようにし、児童の健康について観察を行っております。

屋外では…

- 屋外での活動については、天気予報や「暑さ指数（WBGT）」をもとに、暑い日や時間帯を避け、無理のない範囲で活動するようにしております。
- 体育授業をはじめ様々な教育活動においては、屋内外を問わず、その活動前に適切な水分補給を行うとともに、必要に応じて水分の補給ができる環境を整え、活動中や終了後にも適宜補給を行うようにしております。

登下校時の日傘の使用について

- 「日傘の使用」については、従来からの熱中症予防行動として有効ですので、各ご家庭においてご判断いただき、日傘や帽子をご活用くださいますようお願いいたします。



